

2023 Calfman Japan Season20 南関東ステージ**競技運営マニュアル****【TO 用】****第 1.21 版**

作成者	清水英一
作成日	2023 年 1 月 22 日
更新日	2023 年 1 月 26 日
更新日	2023 年 1 月 27 日
更新日	2023 年 2 月 2 日
最終更新日	2023 年 2 月 8 日

改版履歴

2023年1月22日	1.0	初版
2023年1月26日	1.1	参加人数&レース№記載、トランジションエリア追加、T0配置表
2023年1月27日	1.11	ランコース差替え
2023年2月2日	1.2	T0配置表アップデート、新ルール情報掲載、その他詳細部分
2023年2月8日	1.21	ラン/タイムペナルティのルール掲載、

目次

2023 Calfman Japan Season20 南関東ステージ	1
改版履歴	2
目次	3
はじめに	4
集合場所／時間	4
服装／持ち物	5
新型コロナウイルス感染症対策について	6
T0 としての心得／緊急時の対応について	7
1. T0 としての心得	7
2. 緊急時の対応	7
T0 の担当業務	8
1. T0 共通事項	8
2. 審判長	8
3. ラン	9
4. バイク	9
5. トランジション	10
6. ペナルティボックス	10
7. フィニッシュ	11
8. パラ選手対応	11
競技カテゴリ／距離／タイムスケジュール／時程グラフ	12
1. 競技カテゴリー別 距離／周回数	12
2. タイムスケジュール／競技カテゴリー別 参加人数／レースナンバー	13
会場レイアウト	14
1. 会場案内図	14
コース全体図	15
1. ランコース（キッズ、ビギナー、エリート）	15
2. ランコース（エイジ、シチズン）	15
3. バイクコース	16
4. トランジションエリア	17
競技運営体制表	18
2023 年ワールドトライアスロン 競技ルールの主な変更点（抜粋）	19

はじめに

CalfmanJapanSeason20南関東ステージ大会の競技運営をお引き受けいただきありがとうございます。大会参加案内と併せて、事前に当マニュアルをご確認下さいますようお願いいたします。

技術代表:清水英一

集合場所／時間

■大会前日 2月11日(土)

- ・時間 :13:00(実行委員／HR及び各チーフで参加可能な方)
- ・場所 :大会本部前(円形大屋根下)

■大会当日 2月12日(日)

- ・時間 :06:40 (実行委員／T0 チーフ／サブ C)
:07:15 (その他の T0)
- ・場所 :大会本部前(円形大屋根下)

遅れる場合は必ずご連絡をお願いいたします。

KnTU事務局 (杉浦博) :070-3236-2277
技術代表 (清水英一) :090-9313-0595

気象状況などにより大会開催が危険と判断される場合は、大会前日、または、大会当日7:00までに主催者によりコース・距離などの変更、または中止を決定いたします。大会公式ホームページで確認してください。

アドレス:<http://www.calfman.jp>

服装／持ち物

服装(ドレスコード)

種類	ドレスコード	備考
上半身	JTU 審判員ポロシャツ(白黒)	[※注意] 忘れた場合、ベスト等貸与はありません。
下半身	黒のスラックスまたは半ズボン	
帽子	JTU キャップ	
靴	黒推奨	・動きやすいもの。派手なものは避けてください。
アンダーウェア	黒か白の無地	・派手なものは避けてください。
サングラス	色の薄いものについて使用を許可	・任意にて着用してください。
雨具(雨天時)	透明レインコート	・傘の使用は不可とします。
マスク (COVID-19 対策)	白または黒の無地のもの 不織布のもの	・各自で予備を含めて準備し、着用をお願いします。
ビニール手袋	大会側で準備するもの	・必要な TO へ当日配布予定。

※ 例年、低温かつ強風により、非常に寒いので、防寒対策を十分をお願いいたします。防寒着を審判着の上に着用することを可としますが、その際には JTU 審判員資格証がわかるよう表に付けてください。

持ち物

持ち物	備考
JTU ルールブック	・必須 (2019 年 1 月改定版)
JTU 公認審判員資格証	・必須
筆記用具(ペン・メモ帳)	・必須
ホイッスル	・必須 ※緊急時に使用。使用する場合は人に向かって吹かない。 ピ・ピ・ピと短く吹く。
イエロー/レッドカード	・お持ちの方は持参ください。
エマージェンシーシート	・お持ちの方は持参ください。※低体温の選手の保護のため。
バイク・ヘルメット	・「ラン」パートで「移動」担当の方は、持ち込みいただけますようお願いいたします。
バイク用工具一式	・「トランジション」・「バイク」パート担当の方は、六角レンチ・ドライバ ー等、お手持ちの範囲で携帯できる物を持参ください。
ビニール袋 (COVID-19 対策)	・大会側にて準備し、必要な TO のみ当日配布予定。 ・リタイア・ラップ選手からのアンクルバンド受領時に使用する。(受領後に袋を閉じる)
問診票・参加同意書 (COVID-19 対策)	・今大会では TO 用の問診票・参加同意書はございません。 ・当日、37.5 度以上の熱がある場合には参加を辞退してください。

新型コロナウイルス感染症対策について

【競技中・会場内について】

- TOは会場内ではマスクの着用をお願いします。
- 飲食される場合は出来る限り人との距離を2 m以上確保し、対面は避け、会話は極力お控えください。
- 感染予防のため、ゴミはご自身でお持ち帰りください。
- タオルの共有など他者との間接的な接触はお控えください。
- こまめな手洗いやアルコール消毒等による手指消毒を実施してください。

【大会後について】

- イベント参加後2週間以内にコロナの疑いの発熱、コロナ発症、濃厚接触者として行政指導によりPCR 検査を受けた場合は必ず大会事務局へ連絡をお願いします。

カーフマンジャパン大会事務局

TEL: 042-379-5201 (平日10:00 ~ 17:00) E-mail: info@calfman.jp

TO としての心得／緊急時の対応について

1. TO としての心得

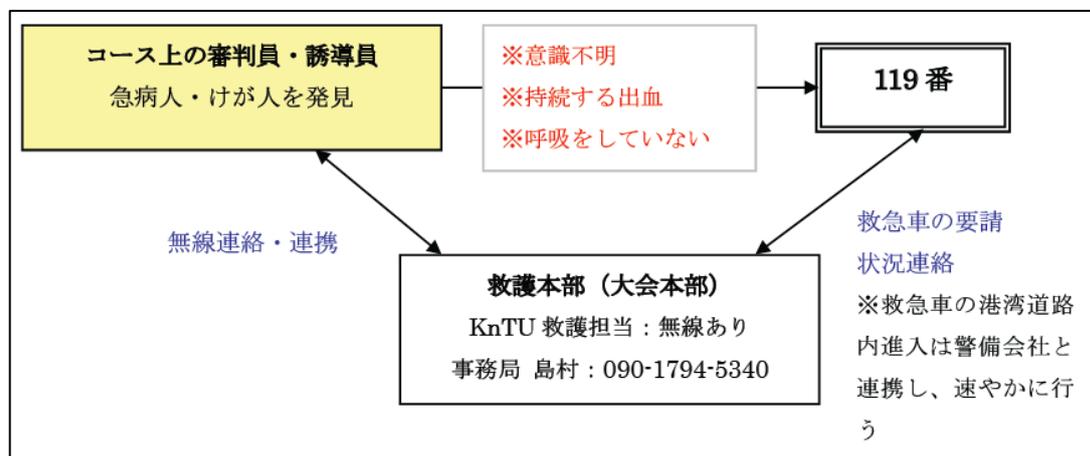
- TOは尋ねられます。
⇒レース開始時間、バイク・ランの周回数、トイレ・更衣室等の場所、バイクピックアップ時間等答えられるようにしましょう。大会最終案内は必読です。
- TOは見られています。
⇒挨拶は率先して行いましょう。TO一同様々なポイントで丁寧に解り易く競技者に接することを心がけてください。また、業務以外の写真撮影は禁止でお願いします。
- 持ち場で起こり得ることを事前にシミュレーションしましょう。
⇒選手が転倒した場合やコースミスをした場合等、持ち場で起こり得ることを想定し、事前に対応・対策を考えておきましょう。
- 持ち場のボランティア、警備員との意思疎通を積極的に図りましょう。
- 各パートチーフは、担当 TO やボランティアと配置場所と業務内容について意識合わせをお願いいたします。
- 競技会場は貸切りではありません。競技開催日当日も一般の方は普通に利用されます。「協力をお願いします」というスタンスで一般の方と接してください。

2. 緊急時の対応

- 安全は全てに優先します。
- 傷病者を発見したら、他の競技者への2次災害防止にも配慮し、様態の確認を行ってください。
- 傷病者が意識／呼吸のない場合は、直ちに「119 番通報」し大会本部へ無線連絡してください。
- それ以外の傷病者を発見した場合も、大会本部・救護本部に連絡し、その指示に従って対応してください。
- 無線がない場合は、チーフかサブチーフまで連絡してください。
大会本部（杉浦 真由美）： 090-8485-0022
救護本部（島村 将平）： 090-1794-5340

急病人・重症者発生時

救護本部に連絡する際は、
①場所（目安になる建物や交差点）、
②ナンバーカード記載の番号、そして
③急病人の状態を明確に伝えた上で、
④救護本部の医師または看護師の判断を優先して対応してください。



TO の担当業務

各パートの担当業務の詳細は、チーフと一緒にご確認ください。また、TO 向けウェブページも併せてご確認ください。<https://www.kn-tu.or.jp/8820.html> PW: calfman2023!!

1. TO 共通事項

■ミーティング関連

- 1) 大会前TO・ミーティング参加。
- 2) 競技終了後TO・ミーティング参加、審判結果報告。

■運営関連

配置につきましたら、コースの設営状況を確認し、必要に応じて競技実施の観点からコーンや案内板などのセッティングをしてください。なお、備品につきましては、ネオシステムが用意したものの範囲で各セクションで調整してください。

■競技関連

- 1) 注意／警告等に該当するルール違反選手については、レースナンバーの他に、時間と場所を詳細に記録してください。審判長に報告し、裁定を待ちます。
- 2) 計測はアンクルバンドで行います。個人の周回確認は自己責任で行うよう回答してください。
- 3) リタイア時の対応は、レースナンバーと氏名を確認し、アンクルバンドを回収します。その後、大会本部に無線もしくは携帯でレースナンバーとリタイアした理由を報告し、アンクルバンドを返却します。
- 4) 本大会競技は、WT/JTU競技規則に準じて行われ、一部ローカルルールが適用されます。
- 5) 特にエリート部門については、2023年から採用される新ルールについて認識しておいてください。(P19以降)

■適用ルール

http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf

エリートについては World Triathlon競技規則の、5.CYCLING、6. RUNNING、7. TRANSITION AREAが適用されます。

https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2022/03/WorldTriathlon_competition-rules_JP_2022.pdf

2. 審判長

- 1) 審判団統括
- 2) TOミーティングの招集と統括
- 3) 競技開始前の競技説明
- 4) スターター
- 5) 競技記録の確認及び承認
- 6) ルール違反によるペナルティ有無の最終判断者

3. ラン

- 1) カテゴリーでランコースが2通り(スタートは、いずれも直線コースのセンターコーン右側を走行)
 - キッズ、ジュニア、ビギナー、エリート→直線の往復コースを第1ランは時計回りで折り返し、第2ランは反時計回りです。
 - エイジ→直線コースの後は時計回りで海側を大きく周回。
- 2) 折返しのコーンに触れて折り返さないよう注意してください(特にキッズ、ジュニア)
- 3) 以下の時間帯に、周回・フィニッシュ分岐地点で合流・交錯発生の可能性がありますので、選手の誘導をお願いします。
 - キッズ2R とジュニアビギナー2R
 - ジュニア・ビギナー2R とエイジ2W の1R
 - エイジ2W の2R とエリート女子1R
- 4) 各カテゴリーで周回数が異なるので注意してください
- 5) 一般の方や応援者に選手が通る旨を説明し、協力をお願いしてください(特に直線コース沿いはボール遊びや子供の飛び出しに注意)。
- 6) 万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者へ適切な指示をし、安全を確保してください。
- 7) エリートで受付に遅刻した場合、スタートを30秒遅らせるペナルティが課されます。
- 8) ランエイドにはボランティアが配置されますが、状況に応じて、付近のTOがサポートをお願いします。

4. バイク

- 1) **バイクコースの交通規制時間は「午前8時～午後3時」です。**
- 2) バイクコース試走→8:40～9:10(ただし、試走出発は8:55まで)
 - 試走はカテゴリーに分かれていないので、十分注意してください。
- 2) バイクスタート地点での接触事故が過去発生。
 - スタート直後の選手がふらついで周回選手との接触回避(レイアウト等)をお願いします。
- 3) 折り返し地点でスピードを出し過ぎている選手には減速の指示。
- 4) エリート以外はドラフティング禁止。
 - エリートでも、異性間のドラフティング(男性選手の集団に女性選手が入ることなど)はペナルティの対象となります。
 - 警告と是正。是正されない場合は失格とします。
- 5) エイジ2ウェーブのバイクコースクリアを以てエリート女子がスタート。
 - 最後尾の追い上げでコースクリア確認後、競技本部に連絡してください。
- 6) エリートではラップボードを使用(バイク・ラン)し、残周回を案内します。
- 7) エリートでは、**ホイールステーションを設置。(乗降車ライン付近)**
 - ホイールステーションへは、選手各自で持ち込み(受入はTR2セット開始に合わせる)

8) バイク乗降車は、バイク担当 TO が管理してください。

■ エリートでは、乗降車ライン違反がないか確認し、違反者はナンバーを控え、HR に速やかに連絡をして下さい(ネオシステムのほうで録画カメラをエビデンス用に準備します)。

9) エリートでラップされた選手は DNF となります。カットオフの上、HR に連絡してください。

10) 万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者等へ適切な指示をし、安全を確保してください。

5. トランジション

1) バイクセットアップのオープンは 7:45 からです。

2) 選手、大会関係者以外のエリア立ち入りは禁止です。

3) ナンバーカードは前後に装着→(前後の区別あり)

4) バイクセット時にバイクやヘルメットをチェックしてください。

5) ペットボトルは使用禁止です。

6) キッズ・ジュニア・ビギナー→DH バー不可

7) バイクスタート、フィニッシュ時にヘルメットのストラップをチェックしてください。

8) TR1 付近のトイレ周辺横断路は TR1 担当 TO で管理してください。(ボランティア 2 名配置)

9) TR2 担当 TO は、フィニッシュ、周回分岐に向かう横断路を管理してください。(ボランティア 2 名配置)

以下、TR2(エリート)のみ

10) 尖ったエアロヘルメット不可。クリップオンハンドルは2023年1月1日より使用禁止です。

11) 所定のトレイにシューズやヘルメットが入っているかを確認し、違反者はナンバーを控え、HR に連絡して下さい(できるだけ写真撮影も願います)。(第1ランシューズを第2ランで使用する場合はトレイに入れる必要は無し)

12) TZ 内でヘルメットのストラップに触れたらヘルメットを外したとみなします。

13) バイクフィニッシュ時は、バイクの前掛け OK。

14) TR2 クローズ(12:20) 後セットアップはペナルティ対象です。

15) 強風時、トレイを置かない場合があります。その場合はレースナンバーから 50 センチ以内に用具を置くこととします。

■ トレイなしの場合、テープ等マーキングし、置く範囲が特定できるようにします

■ HR は変更する旨を競技説明会で説明します

16) 強風時は、バイクをハンドル掛けにする場合があります。その場合はハンドル両側をラックに掛けることとします。

17) 強風時は、セットアップ時のヘルメットストラップ締めを可とします。

6. ペナルティボックス

1) エリートのみ適用でランコース上に設置。

■ 審判長からの指示により対象選手のレースナンバーを PB ボックス内ホワイトボードに記載し、選手に良く見える様に掲示してください。PB への入場は選手責任(声掛けはしない)です。

2) ペナルティは基本 15 秒です。

3) ペナルティ対象者が多い場合、ラン担当 TO はエイジ終了後にサポートをお願いします。

4) ペナルティの項目に「B」と「R」が新規追加されますが、本大会では一切レター表示はしません。

5) T2 でボックス外にキャップやサングラス等があればペナルティとなります。

6) 特に TA での違反判定の連絡を受けた後、対象選手のレースナンバーをホワイトボードに掲示する時刻を記録しておくようお願いします(エビデンス用にネオシステムが録画します)

7) JTU 競技規則 第 10 章 罰則(ペナルティ)

タイムペナルティの手順 第 128 条5(6)を参照してください。

(6) ペナルティ通知は、周回数に応じ、ペナルティボックス通過前に次の要領で掲示する。

- 64 -

第 10 章 罰則 (ペナルティ)

- ・ラン 1 周及び 2 周回コース (1 周目のペナルティボックス通過前)
- ・ラン 3 周及び 4 周回コース (2 周目のペナルティボックス通過前)
- ・ラン 5 周回コース (3 周目のペナルティボックス通過前)

7. フィニッシュ

- 1) カテゴリーごとに着順を判定し、特に入賞に関係する上位は記録します(機械計測とビデオ撮影はネオシステムが行ないます)。
- 2) 入賞対象上位者の着順は、TO の目視(胴体着順)で判定します。
- 3) レースナンバーを前から確認できるように指示しましょう。
- 4) 前ジッパーを上げ、サングラスをはずすように指示してください。(エイジ:前ジッパーは使用可)
- 5) アンクルバンドは選手自身で外していただきます。マスクはフィニッシュ後に配布をしますが、着用は強制しません。水(ペットボトル)をテーブルの上に置いて、選手自身で取ってもらうようアレンジしてください。
- 6) 上記 5 の対応を踏まえ、フィニッシュ付近は、フィニッシュからリカバリエリアまでの導線の確保をお願いします。

8. パラ選手対応

今回はパラ選手の参加はございません。(2月8日時点)

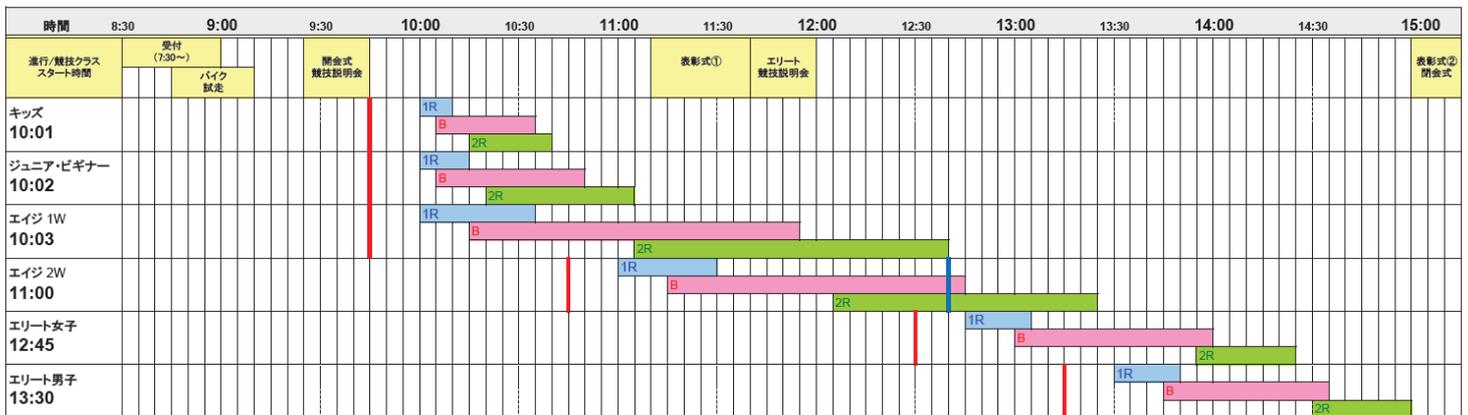
競技カテゴリ／距離／タイムスケジュール／時程グラフ

1. 競技カテゴリー別 距離／周回数

カテゴリー	合計	第1ラン		バイク		第2ラン	
		距離	周回数	距離	周回数	距離	周回数
エリート	38.8km	5.0km	1km 5周	28.8km	4.8km 6周	5.0km	1km 5周
エイジクラス	39.6km	5.4km	2.7km 2周	28.8km	4.8km 6周	5.4km	2.7km 2周
学生 OPEN クラス	39.6km	5.4km	2.7km 2周	28.8km	4.8km 6周	5.4km	2.7km 2周
シチズンクラス	39.6km	5.4km	2.7km 2周	28.8km	4.8km 6周	5.4km	2.7km 2周
ビギナークラス	13.6km	2.0km	1km 2周	9.6km	4.8km 2周	2.0km	1km 2周
ジュニアクラス (中学生)	13.6km	2.0km	1km 2周	9.6km	4.8km 2周	2.0km	1km 2周
キッズクラス (小学生)	6.8km	1.0km	1km 1周	4.8km	4.8km 1周	1.0km	1km 1周

CalfMan Japan season20 南関東ステージ レース想定時程グラフ

2023/1/19 更新



凡例：
 (赤線) 召集時間
 (青線) エイジ 2W バイク最終周回カットオフ→ 第2ランへ移行
 1R 第1ラン
 B バイク
 2R 第2ラン

★昨年度実績
 ※エイジ 1W...エイジ男子(40歳代、60歳以上)、エイジ女子、シチズン※締め切り後確定
 ※エイジ 2W...エイジ男子(29歳以下、30歳代、50歳代)

2. タイムスケジュール/競技カテゴリー別 参加人数/レースナンバー

時刻	内容	人数		ナンバー		召集時間	制限時間	トランジッション	
		TOTAL	区分別	番号帯	色			CLOSE	OPEN
7:00	開門								
7:30 ~ 9:00	受付 (全種目) ※1								
7:45 ~	トランジッションバイクセットアップ開始								
8:40 ~ 9:10	バイクコース試走可能時間 ※2								
9:25 ~ 9:45	開会式/競技説明会 (参加必須)								
10:01	キッズクラス 競技開始	80	42	39 - 80	赤	9:45	-	※3	9:20
10:02	ジュニアクラス 競技開始		21	18 - 38	橙				
	ビギナークラス 競技開始		17	1 - 17	緑				
10:03	エイジクラス 第1ウェーブ 競技開始					9:45	-	※3	9:20
	男子 50 歳代	63	201 - 263	青					
	男子 60 歳以上	22	264 - 285						
	エイジ女子	18	286 - 303						
	学生 OPEN 女子	23	304 - 326						
シチズン	29	327 - 355							
11:00	エイジクラス 第2ウェーブ 競技開始					10:45	-	※4	13:30 (予定)
	男子 29 歳以下	24	401 - 424	黄					
	男子 30 歳代	21	425 - 445						
	男子 40 歳代	35	446 - 480						
学生 OPEN 男子	80	481 - 560							
11:10 ~	ビギナー・ジュニア・キッズ 表彰式								
11:40 ~	競技説明会 (参加必須) (エリート)								
12:45	エリート女子 競技開始	101	22	81 - 102	赤	12:30	105分	12:20	15:00
13:30	エリート男子 競技開始		79	1 - 79	黒	13:15	90分	※5	
15:00 ~	表彰式/閉会式								

※1 エリート含む全種目受付。遅刻はペナルティ対象となり、競技の安全性が確保できない場合は出場をお断りいたします。

※2 バイクコース試走は「8:55 迄」に出発してください。尚、前日のバイクコース試走は禁止です。

※3 制限時間を設けていませんが、競技の安全性を確保できないと判断した場合は、競技を中断していただきます。

※4 エイジ2W: 「12:40 迄」にバイク最終周回に進めない場合は、第2ランへ移行して頂きます。

また、エリート競技スタート時には、ラン競技中でもスタート地点付近では一旦停止していただく場合があります。

※5 キッズ・ジュニア・ビギナークラスのバイクピックアップ後より (11:30 予定)、バイクセットアップが可能です。

時間外にバイクセットアップされる場合は、審判の指示に従ってください。

※6 バイクメカニックの準備はありません。各自で調整のうえご来場ください。

※7 本年は感染症予防のため、給湯サービス、更衣室の準備はありません。

会場レイアウト

1. 会場案内図



コース全体図

1. ランコース (キッズ、ビギナー、エリート)

▼ランコース図(キッズ・ジュニア・ビギナー・エリート)



2. ランコース (エイジ、シチズン)

▼ランコース図(エイジ・シチズン)



3. バイクコース

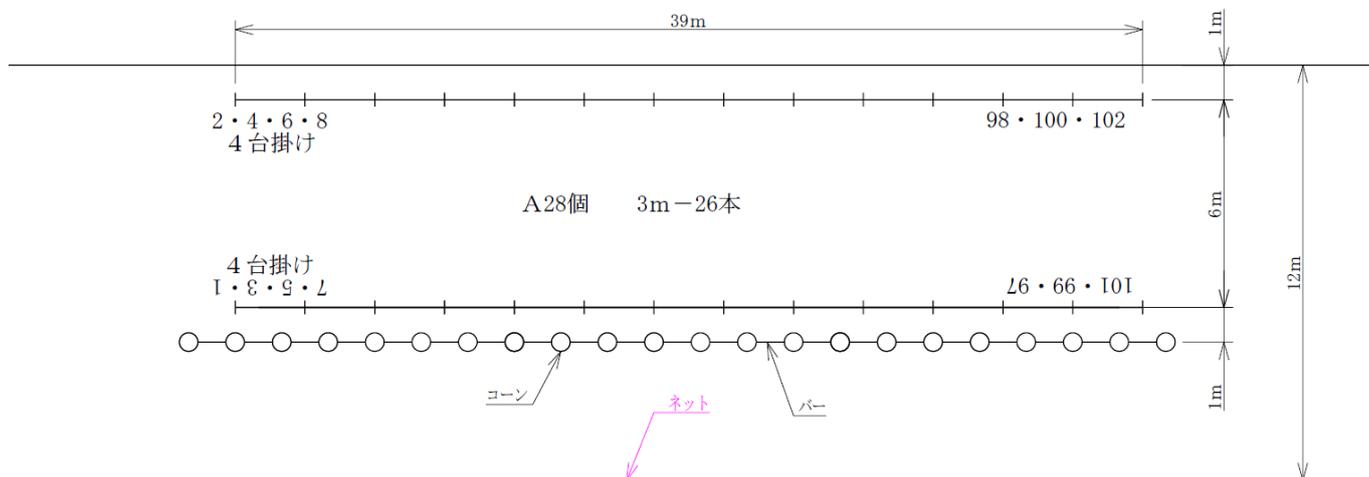


4. トランジションエリア

エリート (ビギナー・ジュニア・キッズ) バイクラック

2023. 2. 12

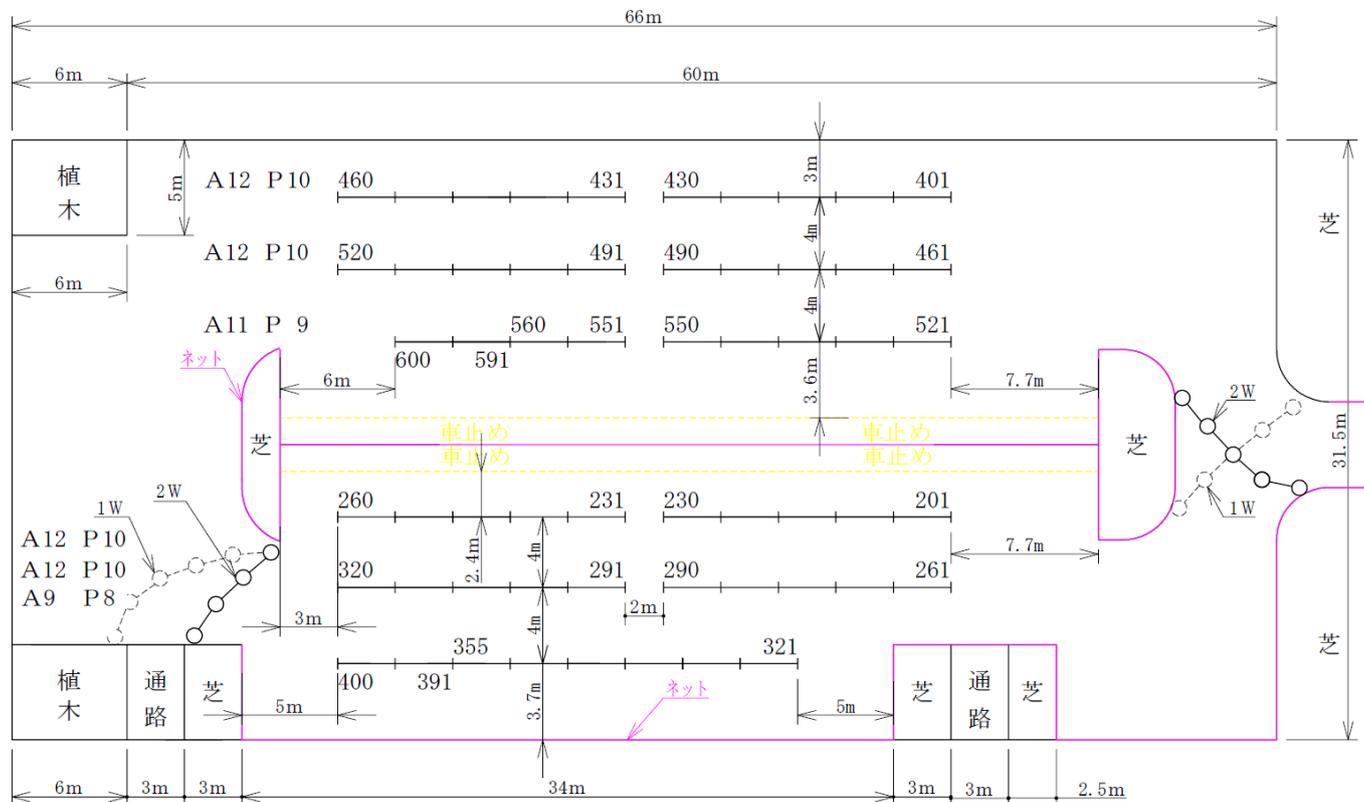
国土交通省側



A28個 3m-26本

エイジバイクラックレイアウト
A68+2=70個 P3m-57本

2023. 2. 12



競技運営体制表

	氏名	JTU審判資格	2023	無線	前日
1	岩城光英		大会会長		
2	中山俊行		大会副会長		
3	嶋崎嘉夫		大会副会長		
4	宇佐美彰朗		大会副会長		
5	高崎聡	2種	実行委員長	○	○
6	渡邊英夫	1種	副実行委員長	○	○
7	杉浦真由美	1種	競技本部	○	○
8	杉浦 博	1種	競技本部		○
9	小金澤 光司	1種	競技本部付	○	○
10	糊澤 信	2種	HR (エイジ)	○	○
11	伊藤 功顕	1種	HR (エリート)	○	○
12	清水 英一	2種	TD	○	○
13	鶴見 耕市	1種	ラン (チーフ)	○	○
14	小原 博史	2種	ラン (サブC)	○	
15	仙台 椎良	3種	ラン		
16	岡田 展生	3種	ラン		
17	小野 明	3種	ラン		
18	富永 充昭	3種	ラン (移動) バイク持ち込みお願いいたします。	○	
19	田前 正博	3種	ラン		
20	廣實 正人	3種	ラン		
21	新田 豪	3種	ラン (移動) バイク持ち込みお願いいたします。	○	
22	沢部領花	学連	ラン (移動) バイク持ち込みお願いいたします。	○	
23	永塚 美紀	1種	ラン (エリートはラップボード)		
24	野間 秀樹	2種	バイク (チーフ)	○	○
25	海野 浩	1種	バイク (サブチーフ)	○	
26	三品 喬弘	2種	バイク (エリートはラップボード)	○	
27	竹内 史	2種	モーターバイク	○	
28	堀 真弓	3種	バイク		
29	対馬 達也	3種	バイク		
30	松本 明子	3種	バイク		
31	栗原豊季	学連	バイク		
32	Michael Bower	WT L1	バイク		
33	古谷 勝義	2種	モーターバイク	○	
34	大北 武志	3種	バイク		
35	松村 一彦	1種	TRチーフ (エリート/エイジ)	○	○
36	三井 はるみ	2種	TR1 (サブC) /兼PBチーフ	○	○
37	浅野 拓哉	2種	TR2 (サブC)	○	
38	八下田 千恵子	3種	TR		
39	押木 雅朋	2種	TR		
40	松本 裕	3種	TR		
41	大谷 圭吾	3種	TR		
42	玉川 圭介	3種	TR		
43	渡邊純一郎	学連	TR		
44	清水瑛大	学連	TR		
45	小林 裕明	1種	フィニッシュ (チーフ)	○	○
46	和泉 誠一	2種	フィニッシュ (サブC)		
47	岡村啓吾	学連	フィニッシュ		

2023 年ワールドトライアスロン 競技ルールの変更点 (抜粋)

ペナルティ

- ペナルティに違反分類「B」、「R」追加 : 3.4
(Bike Behavior、Run Behavior)

D	Dismount Line Violation	E	Equipment Outside bin
S	Swim Conduct	L	Littering
M	Mount Line Violation	V	Other Violations
B	Bike Behaviour	R	Run Behaviour

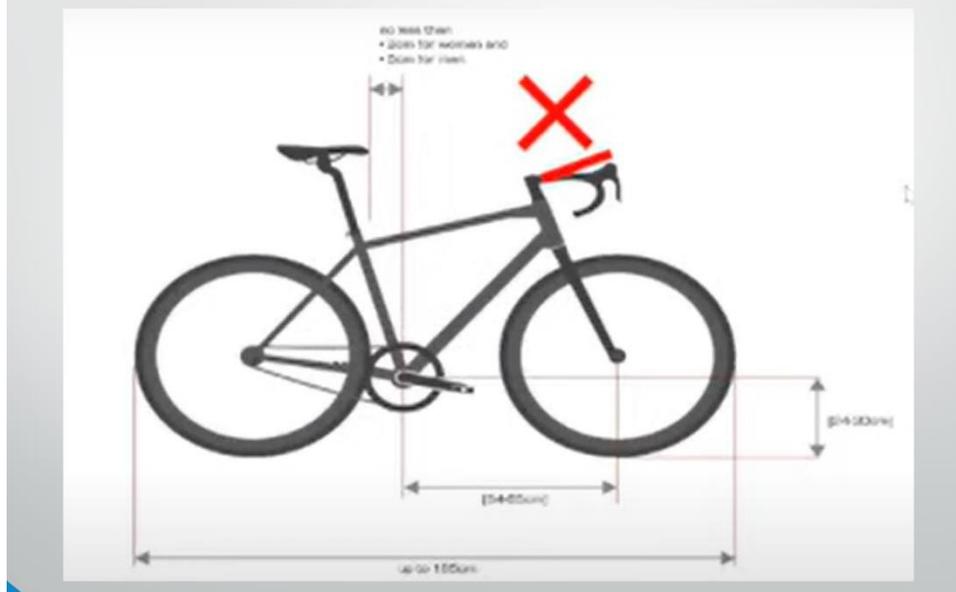
バイク

- 危険行為に下記追加 : 5.1 (違反分類 B)

- 選手がバイク中に他の選手を横切ったり、偶発的に接触しても、すぐに離れ、クラッシュを引き起こさなかった場合、その選手はペナルティを受けない。
- 選手がバイク中に危険な方法で他の選手を横切ったり、他の選手と接触しても離れずに他の選手の進行を妨げ続けた場合、その選手はタイムペナルティを受ける。
- 選手がバイク中に故意に別の選手を標的にし、彼らの進行を妨げ、不当なアドバンテージを得て、危害や衝突を引き起こす可能性がある場合、その選手は失格となり、出場停止または除名処分の対象としてワールドトライアスロン仲裁裁判所に報告される可能性がある。
- さらに、WTCS、WC、WTPS、WPCでは、選手が1 暦年に2 回この規則に違反したことで罰せられた場合、その選手はそれらの次のイベントへの出場を認められません。この制裁は、3 回目、4 回目以降の違反にも適用される。

- (iv) Where an athlete cuts across or makes accidental contact with another athlete during the bike, then immediately moves away and does not cause a crash the athlete will not incur a penalty.
- (v) Where an athlete cuts across another athlete in a dangerous manner or makes contact with another athlete during the bike, does not move away and continues to impede the progress of the other athlete, the athlete will incur a time penalty.
- (vi) Where an athlete deliberately targets another athlete during the bike and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a crash the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion.
- (vii) Additionally for the World Triathlon Championship Series, World Triathlon Cups, World Triathlon Para Series or World Triathlon Para Cups, if an athlete is penalised for infringing this rule twice in a calendar year, he or she will not be admitted in the next event from those mentioned above. This sanction is also applicable to the third, fourth or following infringement.

クリップオン（DHバー）も2023年より使用禁止



バイク乗車姿勢に関する2022規則改正が 2023より施行

Image 1 Allowed positions in all races:

イメージ 1 : 全てのレースで許可される

ダンシング等で腰をサドルの上に浮かすことはできるが、イメージ 3 の姿勢は禁止。
サドルにおけるのは、お尻だけ

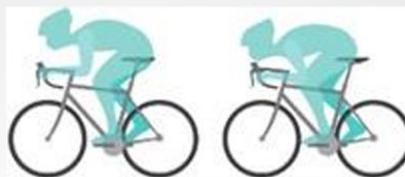


Image 2: Allowed position only in raft illegal races:

イメージ 2 : ドラフティング禁止レースだけで許可される

ハンドルバーに肘や腕を置くことは、禁止



Image 3: Forbidden positions in all races:

イメージ 3 : 全てのレースで禁止される

お尻をサドルの前に持ってきたりやサドルの後ろにもってきてサドルの上に胸を当てることは、禁止



ラン

危険行為に下記追加 : 6.1 (違反分類 R)

- 選手がラン中に他の選手と偶発的に接触しても、すぐに離れ、転倒を引き起こさなかった場合、その選手はペナルティを受けない。
- 選手がラン中に他の選手と接触し、他の選手の進行を妨げ続け、離れない場合、その選手はタイムペナルティを受ける。
- 選手がラン中に故意に他の選手を標的にし、彼らの進行を妨げ、不当な優位性を得て、危害や転倒を引き起こす可能性がある場合、その選手は失格となり、出場停止または除名の対象としてTRI仲裁裁判所に報告される場合がある。

- b.) Where an athlete makes accidental contact during the run with another athlete, then immediately moves away and does not cause a fall the athlete will not incur a penalty.
- c.) Where an athlete makes contact with another athlete during the run, continues to impede the progress of the other athlete and does not move away, the athlete will incur a time penalty.
- d.) Where an athlete deliberately targets another athlete during the run and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a fall the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion.

トランジション

用具の位置 : 追加 7.1

- 最後のトランジションの終わりまでに、使用されているかどうかに関係なく、すべての用具は、次の例外を除いて、指定された容器に保管する必要がある。

(ペダルに固定されたバイクシューズ。ヘルメット、サングラスを除くT1よりバイクに取り付けられたもの。)

- (iii) By the end of the last transition all equipment - regardless whether used or not - must be deposited in the corresponding numbered bin provided, with the following exceptions:
 - bike shoes, which may remain fixed on the pedals;
 - other bike equipment than helmet and glasses, if placed on the bike previously in Transition 1 may remain on the bike.

トランジション

- マウントラインで乗車するのではなく、トランジションから直ぐに乗車した選手は失格となる：追加 7.1

k.) Athletes who cycle out of transition rather than mounting at the mount line will be disqualified.

- デismountラインで降車せず、トランジションまで自転車に乗った選手は失格となる：追加 7.1

m.) Athletes who make no attempt to dismount at the Dismount line causing them to cycle in Transition will be disqualified.

- すべての選手は、自転車セグメントの開始前にラックから自転車を取り外す前にヘルメットをしっかりと固定し、自転車をラックに置いてフィニッシュ後に手放すまで、ヘルメットのロック機構に触れてはならない。：追加 7.1

s.) All athletes must have their helmet securely fastened and cannot touch the locking mechanism of the helmet from the time they remove their bike from the rack before the start of the bike segment until after they have placed their bike on the rack and let go after the finish of the bike segment.

APPENDIX K ペナルティと違反

- 62 追加：33

ウェットスーツが許可されていないショート以下の大会でトライスーツ/スイムスキンを脱ぐこと。→警告と是正。できなければ失格。

- 63 追加：33

トランジションで自転車を持っているときにヘルメットのロック機構に触れる。→エイジは、警告と是正。エリートは、タイムペナルティ

62. Remove trisuit and/or swimskin in a standard distance race or shorter when wetsuits are not allowed	- Warning and amend - If not: DSQ	4.11 c.) (iii)
63. Touching the locking mechanism on the helmet while in possession of the bike in transition	- Age-Group: Warning and amend - Elite and Para triathlon: Time penalty	7.1 s.)

APPENDIX K ペナルティと違反 **B違反**

- 86 追加 P174

危険な方法で別の選手を横切る、または接触し、離れようとする努力をせずに、他の選手の進行を妨げ続ける。：タイムペナルティ

- 87 追加 P174

他の選手を故意に標的にして、彼らの進行を妨げ、不当な優位性を得て、潜在的に害を及ぼす：失格。場合によってTRI仲介裁判所に出場停止または除名の報告

- 88 追加 P174

禁止された姿勢での乗車：タイムペナルティ。繰り返した場合DSQおよび大会からの排除

86. Make cuts across or make contact with another athlete in a dangerous manner and continue to impede the progress of another athlete without making an effort to move apart.	- Time penalty	5.1 b.) (v)
87. Deliberately target another athlete to impede their progress, gain unfair advantage and potentially cause harm;	- DSQ and may report to World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion;	5.1 b.) (vi)
88. Riding in a forbidden position.	- Time penalty - If repeated: DSQ and removed from competition	5.8

APPENDIX K ペナルティと違反 **R違反**

- 97 追加 P174

危険な方法で他の選手と接触し、離れようとする努力をせずに他の選手の進行を妨げ続ける：タイムペナルティ

- 98 追加 P175

他の選手を故意に標的にして、彼らの進行を妨げ、不当な優位性を得て、潜在的に害を及ぼす：失格。場合によってTRI仲介裁判所に出場停止または除名の報告

97. Make contact with another athlete in a dangerous manner and	- Time penalty	6.1 c.)
continue to impede the progress of another athlete without making an effort to move apart.		
98. Deliberately target another athlete to impede their progress, gain unfair advantage and potentially cause harm;	- DSQ and may report to World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion;	6.1 d.)

出所：[2023World Triathlon Competition Rules の変更点 \(jtu.or.jp\)](https://www.jtu.or.jp/)